

いしのまきかわまちづくりの現地見学会を行います！

～賑わいを取り戻した、いしのまきかわまちづくりの見学会を行います。～

東日本大震災で被災した旧北上川河口部の堤防整備と連携し整備を進め令和4年3月末に完成しました『いしのまきかわまちづくり』の主要な整備箇所について報道機関を対象とした現地見学会を開催いたしますのでお知らせします。

なお、8月6日から7日に「石巻川開きまつり」が予定されております。市内外から多くの方が石巻市を訪れることが見込まれます。今回の見学会が訪れた方のかわまちづくりで整備した箇所をご覧ください。きっかけになればと思い、企画した次第です。

記

1. 現地見学会

日時: 令和4年8月2日(火) 13:30～(2時間程度)

集合場所: 南浜マリーナ駐車場(別紙 集合場所地図を参照願います)

※別紙添付の主要整備箇所の見学を予定しております。

移動にあたっては各自での移動となりますのでご了承願います。

2. 参加申し込み

参加される方は、別紙参加申込書に参加される方全員の氏名等を記入し、令和4年7月29日(金)16時までにメールまたはFAXにてご連絡いただきますようお願いいたします。

※天候等により中止になる場合は、事前に申し込みされた方に直接ご連絡いたします。

〈発表記者会〉

宮城県政記者会、東北電力記者会、石巻記者クラブ、古川記者クラブ、東北建設専門紙記者会

問い合わせ先



国土交通省 北上川下流河川事務所

宮城県石巻市蛇田字新下沼80 電話: 0225-95-0194(代表)
E-mail: thr-742chosa01@mlit.go.jp

建設専門官 さとう しょうじ 佐藤 尚司 (内線504)

建設監督官 あぶかわ こうき 虻川 巧生 (内線455)



石巻市 建設部 河川港湾高規格道路整備推進課

宮城県石巻市穀町14-1 電話: 0225-95-1111(代表)
E-mail: ishwpromo@city.ishinomaki.lg.jp

河川港湾高規格道路整備推進課長 ちば しのぶ 千葉 忍 (内線5603)

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関する留意事項】

- ・発熱、風邪症状、咳、体調不良等の方は参加をご遠慮ください。
- ・参加中のマスク着用など、参加される方ご自身で感染予防対策をお願いします。
- ・咳、くしゃみなどの症状がある方は必ずマスクを着用ください。
- ・うがい、手洗いの励行をお願いいたします。
- ・参加者への感染防止を考慮し事務局スタッフはマスク着用等でご案内させていただきます。
- ・当日ご参加される方、全員の記名をお願いします。

いしのまきかわまちづくりの現地見学会参加申込書

送信先 北上川下流河川事務所 調査課あて

メールアドレス thr-742chosa01@mlit.go.jp

FAX番号 :0225-94-9857

ふりがな※(必須)	
お名前※(必須)	
ご所属(会社名)※(必須)	
ご連絡先(TEL/FAX)※(必須)	TEL FAX
ご連絡先(メールアドレス)	メールアドレス
連絡事項欄	

※送り状は不要ですので、本紙のみをそのままメールまたはFAXしてください。なお、お手数ではございますが、受信確認のため下記の【受信確認先】までご連絡ください。

【受信確認先】

北上川下流河川事務所 調査課

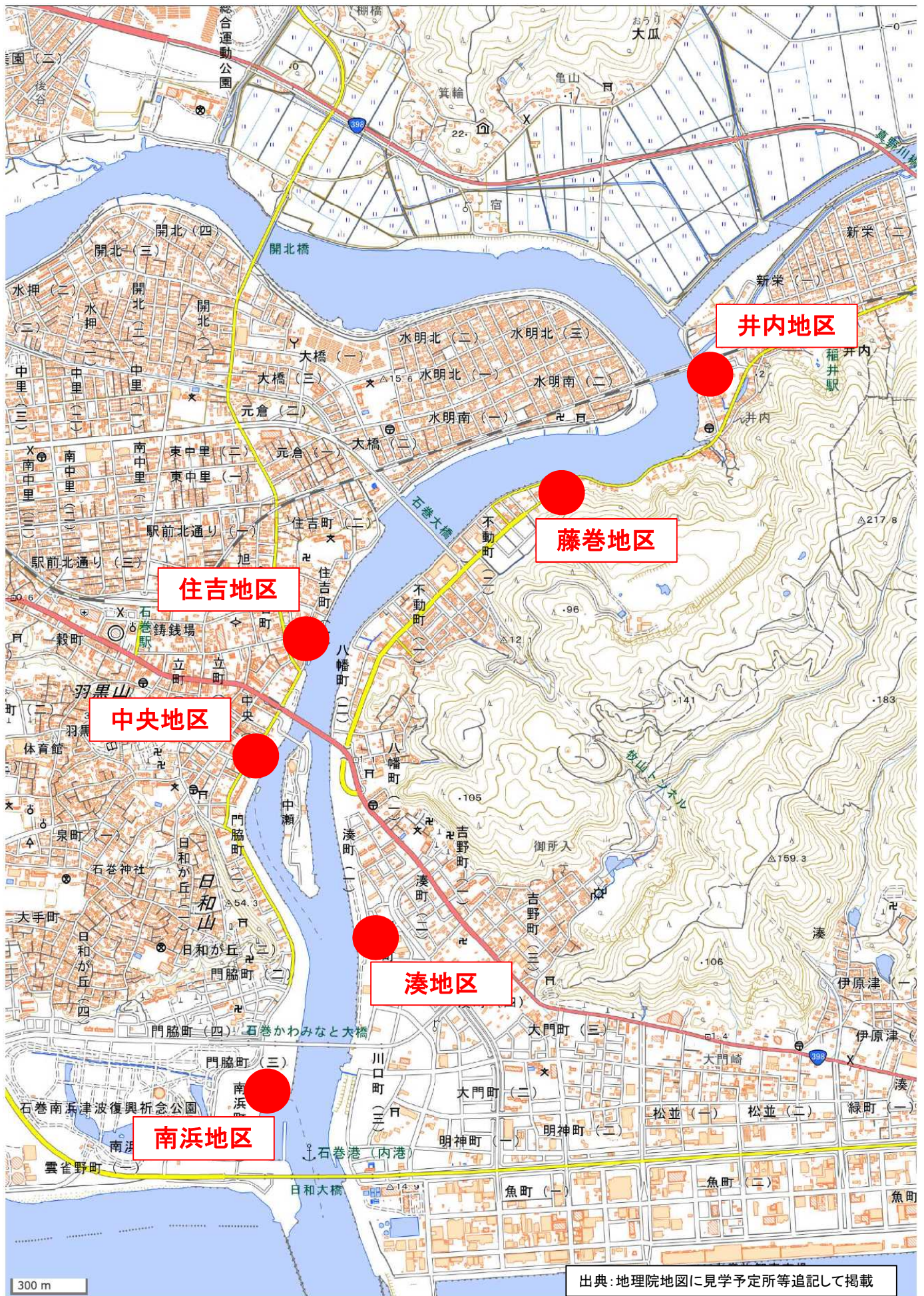
TEL 0225-94-9847(直通)

※参加される場合は7/29(金)16:00までご連絡をお願いします。

集合場所 8月2日 13:30集合



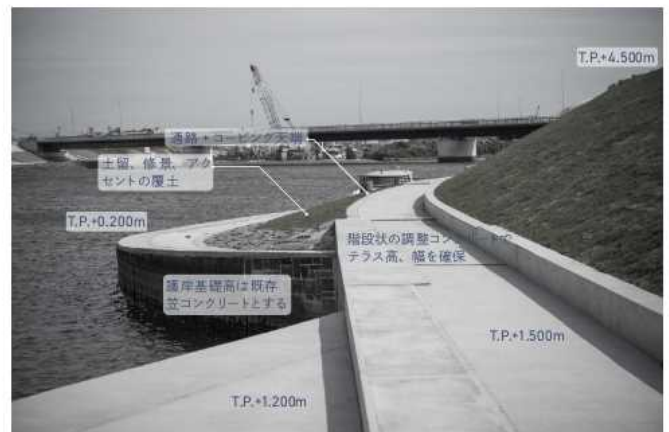
見学予定場所



堤防天端に大島神社と境内を移設し、川に向かって参道を設ける空間整備を実施しています。テラスの石積は既存石積を存置しつつ、保するため男鹿石と井内石を用いて、擁壁を設置し鐘楼や鳥居、トイレやイベント時の駐車場を確保しました。



震災にも耐え、活用可能な浮桟橋を存置することで、既存護岸を残しながら大島神社へと印象を繋ぐ空間整備を行いました。テラス高を周囲より高くすることで通路幅の拡張を可能とし、テラス空間の上下流の動線を確保しました。



この地区の多くは水衝部であることから水深が深く、矢板の新設が困難であったため、一部を既存石積の風景を保全するための山付き堤防としました。これにより、既存の石積が残る風景の保全と、新たな整備スペースの確保が可能となりました。



背後の牧山から産出される地元の石材である井内石を用いて、法尻部に腰石積を作り一段高いテラスを整備しました。腰石積については、地元の井内石材工商組合と協力し、地区の個性を生かした端正な印象としました。

